



**岩沼市 千年希望の丘**

総延長10キロ、丘の高さ標高8m。減災を目的とした多重防御のひとつとして、また、鎮魂の丘として震災の記憶を後世に残す祈念のモニュメントです。



**岩沼市 地域型復興住宅プロジェクト『黒い家』・『白の家』**

JIA東北支部宮城地域会が新宮城の家づくり協会の協力を得て、被災者のための岩沼モデルハウスを建設しました。



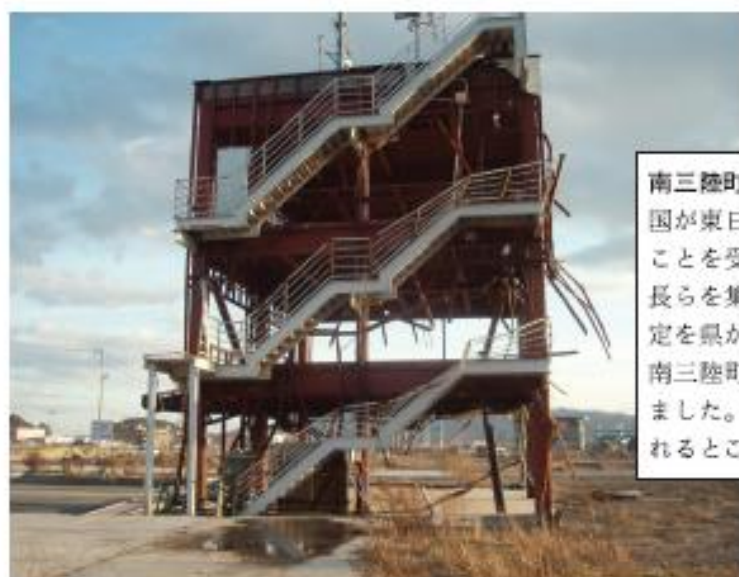
**山元町 新山下駅周辺地区第一期災害公営住宅**

2113年4月に入居開始した木造2戸1住宅、12棟24戸は地元工務店により建設されました。



**南三陸町 気仙沼線BRT志津川駅**

津波により不通となったJR東日本の気仙沼線に登場した最高時速85キロのBRT。志津川駅はSFの世界のデザイン駅舎です。



**南三陸町 南三陸町防災対策庁舎**

国が東日本大震災の「震災遺構」保存に対する支援策を出したことを受け、宮城県は昨年11月22日に沿岸15の市町の首長らを集めた会議を開きました。村井嘉浩知事は保存対象の選定を県が一括して行うことを提案し、各首長は了承しました。南三陸町が解体を決めていた防災対策庁舎も検討の対象となりました。町民の間には解体論も根強くあり、今後の協議が待たれるところです。